ELECOM

〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク

共通取扱説明書

CANON BCI-325/326用

※本紙では『カートリッジ』を以下『インクタンク』と呼びます。

本製品をBCI-325/326に初めてご使用になる場合、詰め替え作業に引き続き、本紙裏面の「印刷続行操作」と「インク残量検知機能を無効にする」必要があります。なお、本操作はインクタンク1個につき1回行えば、新しいインクタンクへ交換するまで有効です。

この説明書をよく読んで正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常に印刷ができない場合があります。必ず詰め替えを行う前に印刷確認をしてください。

詰め替えるタイミングについて

パソコン画面やプリンタモニタ上にインク残量警告"⊗"が表示された、またはインク残量警告回数エラーランプが点滅した時点で詰め替え作業を行ってください。

※警告が表示されたあとも印刷を続けるとスポンジ部が乾燥し、故障の原因となります。

詰め替え/交換インク型番	インク容量	インク色	対応インクタンク
THC-325BK5/10	65ml×1/65ml×2	顔料ブラック	BCI-325PGBK
THC-326BK5/10	30ml×1/30ml×2	染料ブラック	BCI-326BK
THC-326C5/10	30ml×1/30ml×2	シアン	BCI-326C
THC-326M5/10	30ml×1/30ml×2	マゼンタ	BCI-326M
THC-326Y5/10	30ml×1/30ml×2	イエロー	BCI-326Y
THC-326GY5	30ml×1	グレー	BCI-326GY
THC-326CSET5	各30ml×1	シアン/マゼンタ/イエロー	BCI-326C/M/Y
THC-326CSET10	各30ml×2	シアン/マゼンタ/イエロー	BCI-326C/M/Y
THC-M65230SET	325:65ml×1/ 326:各30ml×1	顔料ブラック/染料ブラック/ シアン/マゼンタ/イエロー	BCI-325PGBK BCI-326BK/C/M/Y
THC-M65230SET1	325:13ml×1/ 326:各6ml×1	顔料ブラック/染料ブラック/ シアン/マゼンタ/イエロー	BCI-325PGBK BCI-326BK/C/M/Y

事前にご用意いただくもの

●**ペーパータオルか新聞紙** 汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

●**ティッシュペーパー** インク吸収及び拭き取りに使用します。

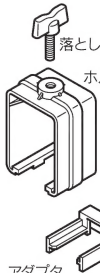
セット内容

インクボトル		3色セット	5色セット
顔料ブラック(65ml)×1	いずれか		(65ml)×1
染料ブラック(30ml)×1			(30ml)×1
シアン (30ml)×1		(30ml)×1	(30ml)×1
マゼンタ (30ml)×1		(30ml)×1	(30ml)×1
イエロー (30ml)×1		(30ml)×1	(30ml)×1
グレー (30ml)×1			

※お得な10回詰め替えの増量タイプ(工具なし)もあります。

工具	ホルダーA ホルダーB アダプタ 落としねじ	単色、セットに各1個
注入口栓		各色1個 ※3色セットは3個 5色セットは5個
ポリ手袋		1セット
共通取扱説明書(本紙)		1枚

ご注意 パッドは取り外して洗浄ができます。開封時、パッドがセットされていることを確認してから作業を開始してください。

ご注意 詰め替え限度回数に達したインクタンクと一緒に捨てないでください。詰め替え回数分、繰り返し使用します。

⚠ インク切れにご注意ください。

インク残量検知機能を無効にするとインク残量は表示されません。インク切れを予防するため、インクタンクや印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

インクタンクの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は5回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいインクタンクをご購入ください。ただし、限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でインクタンクに回数を書き込んでおくと次回詰め替える時に便利です。

FAX機能のあるプリンタについて

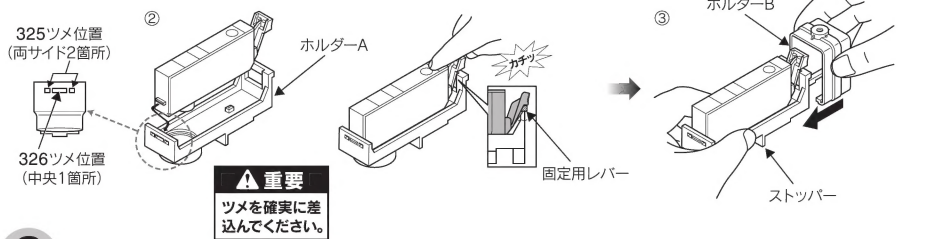
FAX機能のあるプリンタで受信FAXが自動で印刷されない場合は、代行受信になっている可能性があります。代行受信されたFAXの印刷方法については、各プリンタ付属のマニュアル等をご参照ください。

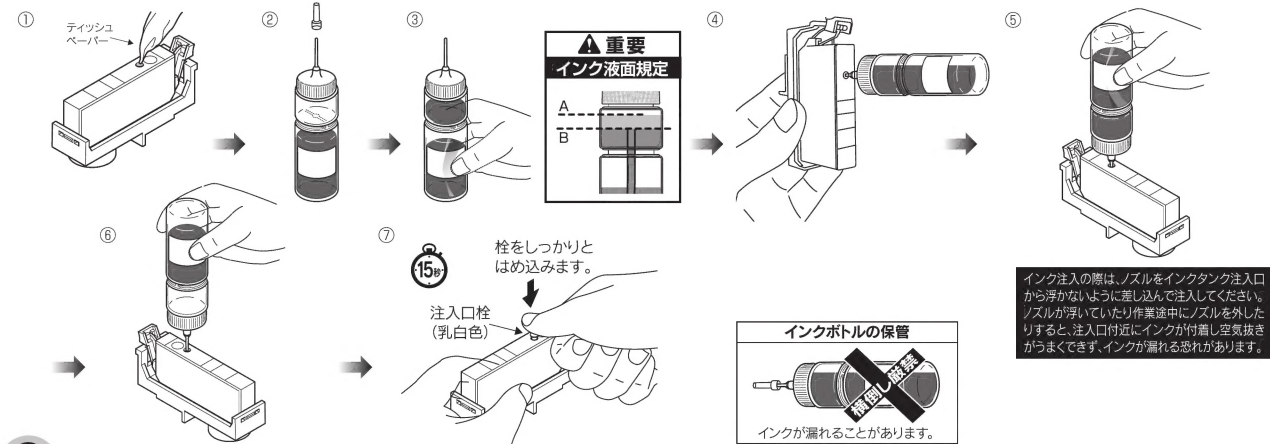
⚠ ご使用および保管に関しての注意

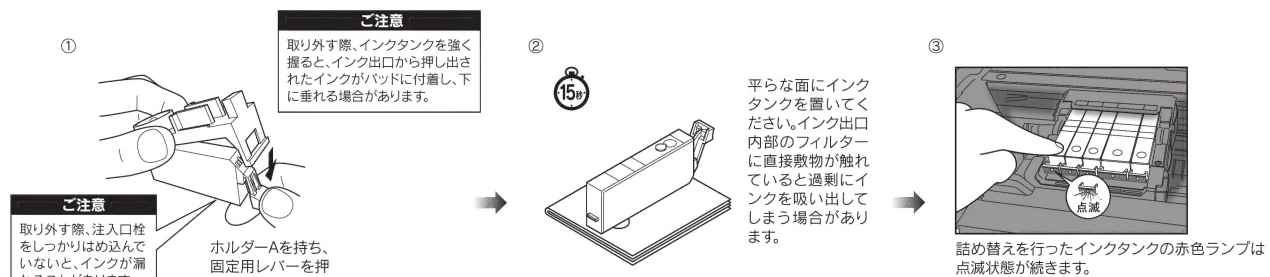
- 本製品はインクジェットプリンタ専用の詰め替えインクです。ご使用の際には必ず本共通取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のインクタンクには使用しないでください。
  - 本製品対応の純正インクタンク以外(リサイクル品や汎用品を含む)
  - 空のまま、長期間放置したインクタンク
  - 他社の詰め替えインクをご使用になられたインクタンク
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- インクを飲まないでください。万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられますので、開封後1年以内(顔料ブラックは半年以内)にご使用ください。
- インクボトルはノズルにキャップを取り付け、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。

インク詰め替えの手順

1 準備をします ……インク注入口の加工

①ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
②ホルダーAにインクタンクを固定します。インクタンクの[PUSH]部分を押して、**固定用レバーが「カチッ」という音がするまで押し込みます。**その際、ホルダーからインクタンクが外れない事を必ず確認してください。インク出口が浮いているとインク漏れの原因となります。
③ホルダーAにホルダーBを取り付けます。固定用レバー側からガイドに沿って**ストッパーに当たるまで**押し込んでください。
④アダプタをホルダーBに沿わせながら取り付けます。**※BCI-325PGBKの場合には使用しません。**
⑤ホルダーBに落としねじを取り付けてください。
⑥インク注入口のボール栓をインクタンク内に落とします。ホルダーBがずれないようにしっかり固定し、ボール栓が抜け落ちるまで落としねじを回してください。**ホルダーBが正しい位置にないとボール栓を落とすことができません。**
⑦先に落としねじを外し、アダプタ、ホルダーBの順に取り外してください。

2 インクを注入します

①インク注入口の内部をティッシュペーパー等できれいに拭き取ってください。インクが付着していると空気抜きがうまくできず、インクが漏れることがあります。
②インクボトル先端のゴムキャップ(グレー)を取り外してください。
③丸めたティッシュペーパーで注入ノズル先端部を軽く押さえ、ボトル下部層の腹(中央)部分をゆっくり押し、インク液面がAの位置に達するまで上部層へインクを押し上げてください。その後、手を放しインク液面がBの位置になるまで放置してください。
④インク液面が安定したら、インクタンクを縦向きに持ち、注入ノズル先端部をインク注入口にゆっくりと差し込んでください。この際、ボトルの腹部を押さないでください、インクが噴き出る場合があります。
⑤インクタンクを横向きに置き、ボトル上部層のインクがインクタンクへ注入されるまで下部層の腹(中央)部分をゆっくり押し、インク注入口から漏れないように確認しながら注入してください。
⑥**インク注入後、インクボトルの腹を押したまま、ノズルが抜けきらない程度持ち上げ、手を緩めてください。**この後、注入口から注入ノズルを引き抜いてください。
⑦15秒放置してから注入口栓(乳白色)をしっかりとはめ込みます。
⑧注入後のインクボトルは注入ノズルの先をティッシュ等で拭いてしっかりゴムキャップをし、立てた状態で保管してください。

3 プリンタにセットします

①インク出口を上向きにして持ち、インクタンクの固定用レバーを押しホルダーAを外してください。
②余分なインクを吸収させます。インクタンクをペーパータオルや新聞紙などの上にインク出口を下向きに置くと、少量のインクが出てくることがあります。15秒ほどでインクタンク内部が安定します。
③インク漏れがないことを確認してからプリンタにセットしてください。
④**インクタンクをセット後、本紙裏面に沿って【印刷続行操作】⇒【インク残量検知機能無効操作】を行ってください。**
⑤万一、印刷状態が悪い場合はプリンタの取扱説明書に従って、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を行ってください。印刷が安定しない場合は、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を交互に行ってください。

トラブル発生時は右の『困ったときは』をご参照ください。

困ったときは

★ご確認ください ☆対応

◎商品内容が記載と異なる

★本共通取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。
☆お買い上げの販売店までご連絡ください。

◎インクボトルからインクが漏れている

★箱やインクボトルに損傷はありませんか?
⇒運送上の破損の可能性があります。
☆お買い上げの販売店までご連絡ください。
★箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか?
☆お買い上げの販売店までご連絡ください。
★インクボトルのノズルキャップを取り付けて保管していますか?
☆保管する際、必ずインクボトルのノズルにキャップを取り付けてください。

◎注入後のインクタンクからインクが漏れている

★インクのなくなったインクタンクを長期間放置していませんでしたか?
⇒インクタンクの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。
☆新しい純正インクタンクをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
★インク注入口からインクが漏れていませんか?
☆インク注入口をふさいでいる注入口栓をご確認ください。
★インク出口からインクが漏れていませんか?
☆インクタンクのインク出口を下にしてティッシュペーパー等の上におき、余分なインクを吸収させてください。
★ホルダーAのパッドがインクで汚れたまま使用していませんか?
☆汚れを拭き取る、またはパッドを取り外して水洗いしてください。
⇒汚れたまま使用を続けると混色の原因となる可能性があります。

◎印刷中のインクタンクからインクが漏れている

★注入後のインクタンクからインクは漏れていませんでしたか?
☆上記「注入後のインクタンクからインクが漏れている」をご確認ください。
★詰め替え回数はオーバーしていませんか?
⇒詰め替え限度回数を超えての使用はインクタンクのインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。(本共通取扱説明書に記載してある「インクタンクの詰め替え限度回数について」をご確認ください。)
☆詰め替え限度回数を超えたインクタンクは廃棄していただき、新しい純正インクタンクをお買い求めください。それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。

◎うまく印刷ができない

★他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか?
⇒他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。
☆パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
★印刷面にインクが漏れていませんか?
⇒インクタンクからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。
☆上記「注入後のインクタンクからインクが漏れている」「印刷中のインクタンクからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
★インクタンクからインクは供給されていますか?
⇒長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。
☆プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいインクタンクで印刷確認を行ってください。
★純正以外のインクタンクを使用していませんか?
☆純正以外のインクタンクには対応していません。必ず純正のインクタンクをご使用ください。
★プリントヘッドの位置調整は行いましたか?
☆プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
★インクタンクをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか?
⇒プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。
☆新しいインクタンクで印刷確認を行ってください。改善しない場合は、長期保管によりプリンタ側にトラブルが発生した可能性があります。
★インク内に泡だけが残っていませんか?
☆泡が消えるのを待ち、インクを注入してください。

◎色合いがおかしい

★インク注入量が多すぎませんか?
⇒インクを入れすぎると、特定の色が濃くなったり、正常な色合いにならない場合があります。
☆プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を交互に行い印刷状態を安定させてください。
★画面上の色合いと異なっていますか?
⇒ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。
☆ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
★純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか?
⇒本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。
☆プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。

◎手などにインクが付着した

★インクの付着による人体への影響はありません。
☆石けんや水等で優しく汚れを落としてください。

◎誤ってインクを飲み込んでしまった

☆水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。

◎インクが衣服に付着してしまった

☆衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正インクタンクで印刷確認を行ってください。プリンタ本体の故障でない場合は、インクタンク交換とプリントヘッドのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター

TEL:0570-084-465 年中無休
FAX:0570-050-012 〔受付時間〕9:00～19:00

CR326-0680B

ELECOM

＊本取扱説明書に記載されているエラー番号、またはエラー点滅回数以外のエラーにつきましては、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

エレコム詰め替えインクTHC-325/326シリーズをお使いのお客様へ

本製品をキヤノンプリンタBCI-325/326インクタンクに初めてご使用になる場合「印刷続行操作」と「インク残量検知機能を無効にする」必要があります ※ICチップリセッターを使用しない場合

⚠インク残量表示は、インクの量と連動致しません

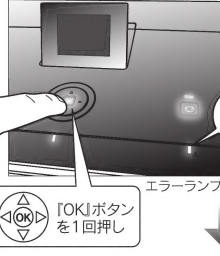
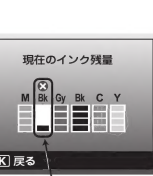
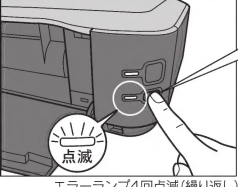
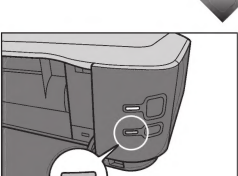
①インク詰め替え後の表示は変わりませんが、印刷続行操作をおこなってください。
②プリンタが止まりましたら、インク残量検知機能　無効操作をおこなってください。

インク残量検知機能について
●このインクを使用するプリンタには光学式とドットカウント方式によるインク残量検知機能があります。
●ドットカウント方式は印刷のドット数をカウントする方式のため、一定量に達した時にメッセージが表示され、プリンタが停止いたします。
●補充後のインク量をカウントしているわけではないため、インク残量検知機能は無効にする必要があります。

パソコンを使用せずダイレクトプリントしている場合

※　インク残量検知機能の無効操作は、各色のインクカートリッジごとに行う操作です。
※　一度インク残量検知機能を無効にしても、新しい純正のカートリッジを装着すると、自動で残量表示が復帰します。

パソコンを使用してプリントしている場合 (一部、プリンタ本体の操作があります。)

この操作でインク残量検知機能の無効操作は終了です。(インクタンクの赤色ランプが消灯します。)

＊BCI-326BKインクタンクへの詰め替え作業時における、PIXUS MG8130使用時のパソコン画面を引用しています。

※1 インク残量検知機能が無効になるのは、この操作を行ったインクタンクのみです。新規にご購入された純正インクタンクをご使用される場合には、インク残量検知機能は復帰します。

※2 この操作は純正インクタンク1個につき1度行うことでインクタンクを交換するまで有効です。毎回の印刷時や1度操作したインクタンクへのインク詰め替え時に再度行う必要はありません。

※3 インク残量検知機能を無効にしたためインクの残量は表示されません。インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、インクタンクや印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

※4 本ウィンドウは、※3ウィンドウの「インク詳細情報」をクリックすると表示されるウィンドウです。

＊作業時などにインクタンクの基板部分(コンタクト面)に触れないようご注意ください。

上記記載の最新情報については、弊社ホームページまで　http://www.elecom.co.jp